

春日部市立江戸川小中学校

学校設置

地域が地域学校検討協議会を組織し、協議を重ね、義務教育学校の設立を希望

平成31年4月、小学校2校、及び中学校1校を統合し、中学校の敷地内に1学年から4学年の校舎を増設し、施設一体型の義務教育学校として「江戸川小中学校」を設置

通学区域

基本となる通学区域は、統合前の小学校2校の通学区域とし、あわせて「小規模特認校制度」として市内在住であれば希望により区域外の通学を認めている

学校運営の特色

- ・スクールバスの導入
- ・放課後児童クラブの整備

教育活動の特色

- ・地域に根差した教育（地域の行事を学校行事に取り入れ）
- ・学年の区切りを工夫した小中融合
（ジュニア：1学年～4学年、ミドル：5学年～7学年、ハイ：8学年～9学年）
- ・9年間を見通した学習の積み重ね
（5・6学年の50分授業、一部教科担任制、7学年からの数学少人数指導）
- ・英語教育の充実
（1・2学年の英語タイム、英語科教諭等による専門指導）
- ・異学年交流の推進
（縦割り団活動、異学年合同授業、教え合い活動）
- ・地域を学ぶ・地域で学ぶ
（伝統文化・歴史・人材・ボランティア活動）
- ・9か年で体力アップ
（なわとび、ラジオ体操、5・6学年から部活動に参加）
- ・スイミングスクールとの連携

成果

- ・児童生徒が増えたことによる学校の活気
- ・児童生徒・教職員の意識及び保護者・地域の協力
- ・スイミングスクール活用による水泳指導の充実